

# 子どもの立場 全国フォーラム

## グループ運営者全国研修会

全国各地で活動をしている、障害のある親に育てられた  
子どもの立場のグループの運営者等を対象にした全2回の研修交流会です。

子どもの立場のグループの運営者の皆さんは、新しくつながってこられる方々の支援を頑張るほどに、運営者自身の思いをはきだす機会がなくなったり、自分たちの悩みを共有する時間が少なくなったり、そんなことはありませんか？  
今回は、そうした運営者が自身の心を見つめたり、団体運営についてゆっくり考えたりする機会になればと思い、この研修交流会を企画しました。  
全国のグループ運営者の皆さんが、オンラインで気軽に集まり、共に考え、思いを共有しあえればと思っています。

2021

8/22



オンライン開催  
13:30 ~ 16:00

Zoomを  
使用します

**対象**

精神障害をはじめ、障害のある親に育てられた  
「子どもの立場」のグループ活動等を運営している人

**参加費**

無料

※1端末につきお1人ずつの参加をお願いします。

**定員**

50人 (先着順)

※第2回は、2022年1月23日(日)開催予定です。活動を継続するための運営のポイントについて、演習を取り入れながら考えていきます。



精神疾患の親をもつ子どもの会・こどもぴあ



朝日新聞厚生文化事業団

# 子どもの立場

## 全国フォーラム

### グループ運営者全国研修会

#### Program

##### プログラム

第1回目の全国研修会は、講義と交流会の二部構成です。

前半は、国立がん研究センターでホスピタルプレイスタッフとして活動されている臨床心理士の小嶋リベカさんによる「あいまいな喪失」をテーマにした講義です。

精神疾患などにより、「そこに存在するが、以前のその人ではなくなってしまう」状況は、家族に「あいまいな喪失」をもたらすと考えられています。講師のお話を通して、自身自身の心を見つめる機会にしてもらえればと思います。

後半は交流会です。

講義を受け、参加者同士で意見交換をしながら、交流を深めていきます。

活動をする中でうれしかったこと、不安に感じることも共有できればと思います。

---

13:30 ~ 14:30 講義

「心の動きをみつめる～あいまいな喪失について～」

講師：小嶋リベカさん

---

14:30 ~ 14:45 休憩

---

14:45 ~ 15:30 意見交換（交流会）

---

15:30 ~ 16:00 まとめ

---

#### Profile

##### 講師のご紹介

#### 小嶋リベカさん

国立がん研究センター中央病院緩和医療科ホスピタルプレイスタッフ

臨床心理士・公認心理師

英国ローハンプトン大学大学院心理学部プレイセラピーコース修了。これまで、喪失を体験した子どもや家族のための支援に携わる。現在、国立がん研究センター中央病院緩和医療科にて親ががんの子どもの支援に従事している。

#### 申し込み

参加する端末1台ごとに、朝日新聞厚生文化事業団のホームページからお申し込みください。

<http://www.asahi-welfare.or.jp/archives/2021/07/tsudoi-20210822.html>

**8月16日（月）17:00締め切り**

※第2回の申し込みは、11月から受付を開始予定です。



問い合わせ 朝日新聞厚生文化事業団 メール [peerforum@asahi-welfare.or.jp](mailto:peerforum@asahi-welfare.or.jp)